

# 入札公告（再度公告）

次のとおり一般競争入札に付します。

本入札に係る落札決定及び契約締結の条件は、令和8年度予算（暫定予算を含む。）が成立し、予算示達された場合とする。

令和8年2月26日

支出負担行為担当官

国立療養所東北新生園事務長 佐藤 友紀

◎調達機関番号 017 ◎所在地番号 04

◎品目分類番号 077

## 1 調達内容

### (1) 役務等件名

自家用電気工作物保安管理業務委託

### (2) 調達件名の特質等

入札説明書及び仕様書による。

### (3) 契約期間

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

ただし、契約締結日（履行期間又は契約期間の初日）までに政府予算案（暫定予算含む）が成立していない場合は、契約締結日は予算が成立した日以降とする。また、暫定予算となり予算措置が全額計上されていない場合は、本予算成立を条件にして、履行期間を暫定予算の期間、契約額を暫定予算の額（暫定予算の期間を全体の履行期間で除して算出した額）とし、本予算成立後に変更契約を締結する。

### (4) 納入場所 国立療養所東北新生園

### (5) 入札方法

入札金額については、当該役務に要する一切の費用を含めた額とすること。

なお、落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### (6) 調達ポータルの利用

本案件は、調達ポータルで行う。なお、調達ポータルによりがたい者は、支出負担行為担当官に書面により申し出た場合に限り紙入札方式によることができる。

## 2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 次の事項に該当する者は、競争に参加させないことがある。
  - (ア) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載した者
  - (イ) 経営の状況又は信用度が極度に悪化している者。
- (3) 令和7・8・9年度 厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされ東北地域の競争参加資格を有する者。
- (4) 厚生労働省から業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 過去1年以内に、労働関係法令の違反を行っていることにより送検処分がなされ著しく信用を失墜しており、当該委託業務遂行に支障を来すと判断される者でないこと。
- (6) 過去1年以内に、厚生労働省所管法令違反があり、社会通念上著しく信用を失墜しており、当該委託業務遂行に支障を来すと判断される者でないこと。
- (7) 次の各号に掲げる制度が適用される者にあつては、この入札の入札書提出期限の直近2年間(⑤及び⑥については2保険年度)の保険料について滞納がないこと。
  - ①厚生年金保険
  - ②健康保険(全国健康保険協会が管掌するもの)
  - ③船員保険
  - ④国民保険
  - ⑤労働者災害補償保険
  - ⑥雇用保険

### 3 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書交付場所及び問い合わせ先  
〒989-4692 宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢1番地  
国立療養所東北新生園 庶務課 施設管理班  
電話 0228-38-2121 内線 241
- (2) 入札説明書の交付方法 (1)の交付場所にて交付する。
- (3) 入札書の提出期限  
令和8年3月13日(金) 12時00分
- (4) 開札の日時及び場所  
令和8年3月16日(月) 9時30分  
国立療養所東北新生園 管理棟 会議室

### 4 その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に要求される事項  
この一般競争に参加を希望する者は、本公告に示した役務の提供をできることを

証明する書類を入札書の受領期限までに持参又は郵送しなければならない。

入札希望者は、開札の前までの間において、支出負担行為担当官から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

本公告に示した役務を提供できると支出負担行為担当官が判断した資料を添付して入札書を提出した入札者であって、予算決算及び会計令第79条及び第80条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(7) 入札に関し、押印を省略することが可能であるが、担当者から提出される書類については、事業者としての決定であることとし、押印が省略された書類に虚偽記載等の不正が発覚した場合は、契約解除や違約金を徴収する場合がありますこととする。

また、支出負担行為担当官等は、押印を省略した書類を提出した者に対して、本人確認書類の提示を求める場合があることとする。

(8) 詳細は入札説明書による

以上